

# 北海道森林管理局入札等監視委員会審議概要

(ホームページ掲載日：平成30年4月6日)

開催日及び場所		平成30年3月27日(火曜日) 第2会議室		
委員		寺田昌人(寺田公認会計士事務所) 野口幹夫(中島・野口法律事務所) 大滝裕子(大滝裕子税理士・行政書士事務所)		
審議対象期間		平成29年10月1日～平成29年12月31日		
審議対象案件		183件うち、1者応札案件96件  契約の相手方が公益社団法人等の案件 1件		
抽出案件		16件うち、1者応札案件9件 (抽出率8.7%) (抽出率9.4%)  契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件 (抽出率 0%)		
抽出案件内訳	工事	一般競争	4件うち、1者応札案件 4件  契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件	
		指名競争	公募型指名競争	該当なし
			工事希望型競争	該当なし
			その他の指名競争	該当なし
	随意契約	0件		
業務	一般競争	3件うち、1者応札案件 0件  契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件		
	指名競争	公募型競争	該当なし	
		簡易公募型競争	該当なし	
		その他の指名競争	該当なし	
	随意契約	公募型プロポーザル	該当なし	
		簡易公募型プロポーザル	該当なし	
		標準型プロポーザル	該当なし	
その他の随意契約		1件		

物品・ 役務等	一 般 競 争	8件 うち、1者応札案件 5件 契約の相手方が公益社団法人等の案件 0件
	指 名 競 争	該当なし
	随意契約（企画競争・公募）	該当なし
	随意契約（その他）	0件
(特記事項)		
委員からの意見・質問、それに対する 回答等	意見・質問	回 答
	1 林道コンサル（BBZ1）の入札（見積）執行調書によると、9者中8者が辞退となっているが、どのような手続きによるものか。	1 本件は9月に上陸した台風による林道決壊により民地に影響を及ぼすおそれがあったことから緊急随意契約とし契約を締結したものである。 コンサル業務では、このように大きな災害が発生した場合、復旧調査業務を迅速に行えるよう予め公募により委託対象者を選定している。今回、公募により選定した業者から見積書を徴取したところ、1者より見積書の提出があったが、残り8者は見積書の提出を辞退したことから、このような整理となっている。 なお、複数者より見積書の提出があった場合は、一般競争入札と同様に予定価格範囲内で見積価格の最も低い者と契約を締結することとなる。
	2 生産事業（D1、D2）の工事費内訳書の分析によると、応札者が見積りした既設路修繕の金額が予定価格の金額より相当高く見込まれている。このような開きが生じている理由は何か。	2 過去に作設した森林作業道を再度使用するための修繕作業であり、当局では路面等を一部修繕すれば使用可能として積算しているところであるが、応札者は当局の見立て以上に作業が必要との積算を行ったものと考えられる。
3 今回、治山工事及び林道工事で全て1者応札となっている。考えられる理由はあるか。	3 災害復旧事業を受注していたため技術者や人手の確保が難しく、余力がなかったことが推測される。	

委員会による意見の具申又は勧告内容 〔これらに対し部局長が講じた措置〕	今回の審議案件については、適切に行われていたと判断する。
--	------------------------------

事務局：北海道森林管理局総務企画部業務調整課

(注1) 必要があるときは、各事項を著しく変更することなく、所要の変更を加えることができる。

(注2) 公益社団法人等とは、公益社団法人又は公益財団法人（一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第42条第1項に規定する特例社団法人又は特例財団法人を含む。）をいう。

## 北海道森林管理局入札等監視委員会苦情処理会議審議概要

開催日及び場所	平成30年3月27日（火曜日） 第2会議室			
委員	寺田昌人（寺田公認会計士事務所） 野口幹夫（中島・野口法律事務所） 大滝裕子（大滝裕子税理士・行政書士事務所）			
再苦情申立概要	申立日	件名	契約方式	契約月日
	該当なし			
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問		回答	
委員会による意見の具申又は勧告の内容				